

< あなたの治療について >

外科 - CMF - 乳腺 - q4w

今回の治療は、CMF という治療法で、エンドキサン錠( C )という内服薬とメソトレキセート( M )と5-FU( F )という2種類の注射薬を併用して行います。エンドキサン錠、メソトレキセート、5-FU は、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。3つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

治療全体の流れ

今回の化学療法は4週間が1コースとなっています。各コースの1日目と8日目に点滴を行い、1日目の点滴の日から14日間に渡って内服薬を服用します。この治療を4週間( 28日間 )ごとに6回繰り返します。また、継続して行われる場合があります。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

1コース分の治療スケジュール

薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1~14日目	15~28日目
エンドキサン錠 (抗がん剤) 100mg/m <sup>2</sup>	内服		お休み

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~7日目	8日目	9~28日目
	グラニセトロン デキサート (吐き気止め)	点滴 約30分		お休み		お休み
	メソトレキセート (抗がん剤) 40mg/m <sup>2</sup>	点滴 約30分				
	5-FU (抗がん剤) 600mg/m <sup>2</sup>	点滴 約5分				

点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなつてはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

起こりやすい副作用について (頻度 20%以上)

エンドキサン錠・メソトレキセート・5-FUについて

白血球減少、貧血 ALT (GPT) 上昇、AST (GOT) 上昇 嘔気・嘔吐、食欲不振 脱毛

特徴的な副作用について

エンドキサン錠における

出血性膀胱炎

「排尿時に痛みがある、尿が残っている感じがする、尿の回数が増える、尿が赤みを帯びる」などの症状

**\* 出血性膀胱炎の予防として、水分を十分に摂り、排尿に心がけてください。**

## メソトレキセートにおける

### 肝・腎機能障害

「発熱（38～39℃）、ぶつぶつ様の発疹、食欲がなくなる、気分が悪くなる、下痢になる、しだいに強くなる全身のだるさ、皮膚や白目が黄色くなる、体がかゆい」などの症状

「顔や手足がむくむ、からだがかたくなる、尿の量が減る、尿が赤みを帯びる、発熱、発疹、お腹が痛む、吐き気、下痢、節々が痛む、体重が減る」などの症状

### 出血性腸炎、消化管潰瘍・出血等の消化管障害

口内炎、激しい腹痛、嘔吐、下痢等の症状

## 5-FUにおける

### 激しい下痢

### 重篤な腸炎

「水の様な下痢；2～3日続く下痢；腹痛；トマトジュース様の下痢」などの症状

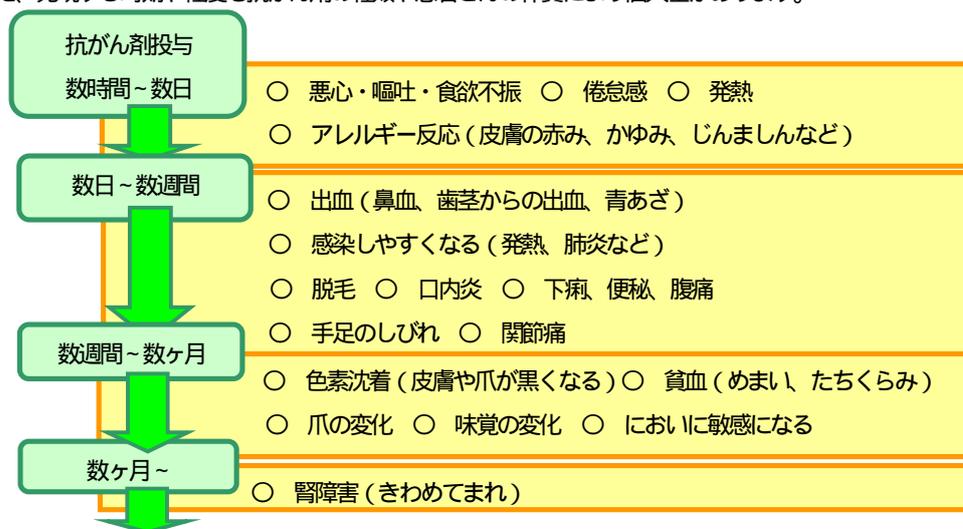
**\* 上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。**

## 副作用の発現時期の目安

\*この図は、今回用いられている抗がん剤による副作用だけでなく、他の抗がん剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗がん剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



## 副作用の対策について

吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

## 薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）

**まれな副作用ですが、このような症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。**

### 【エンドキサン錠】

<骨髄抑制>貧血症状、発熱、出血傾向

<出血性膀胱炎、排尿障害>排尿時痛、頻尿、血尿

<イレウス、胃腸出血>便秘、激しい腹痛、吐血、黒色便

<間質性肺炎、肺線維症>息苦しい、発熱、から咳

<心筋障害、心不全>息切れ、咳、胸痛、むくみ

## 【メソトレキセート】

<ショック>寒気がする、のどがヒューヒュー鳴る、めまい、耳鳴り、冷や汗が出る

<骨髄抑制>発熱、のどの痛み、体がだるい

<間質性肺炎、肺線維症>発熱、から咳、息苦しい

<皮膚障害>発熱、皮膚に赤い斑点、かゆみ、目の充血、口内炎

<重篤な腸炎>激しい腹痛や下痢、下痢に血液が混じる

<投与部位痛>静脈内注射時：注射部位がしびれる、痛い、熱を持った感じがする

筋肉内注射時：注射針を刺した場所が激しく痛む場合や、その他の場所まで痛みが伝わる感じがする

## 【5-FU】

<脱水症状（激しい下痢）>発熱、激しい腹痛、下痢、水様便、血便

<腸炎>発熱、激しい腹痛、下痢、水様便、血便

<白血球減少>発熱、寒く感じる、ふるえ、喉の痛み

<貧血>疲れやすい、めまい、頭がふらふらする、皮膚や顔が青白い

<血小板減少>原因不明のあざ、歯茎からの出血、鼻血、月経量の増加、血がとまりにくい

<ショック、アナフィラキシー様症状>発熱、蕁麻疹、頻脈、せいぜいする

<白質脳症>歩行時のふらつき、手足のしびれ、舌のもつれ

<うつ血性心不全、心筋梗塞、安静狭心症>手や足首のむくみ、息切れ、動悸、胸の痛み

<急性腎不全>尿量の変化、手や足首のむくみ

<間質性肺炎>発熱、空咳、息切れ、呼吸困難

<肝機能障害、黄疸、肝不全>倦怠感、食欲不振、右側腹部痛、眠け、皮膚が黄色くなる、白目が黄色味を帯びる

<消化管潰瘍>胸やけ、消化不良、腹部のさしこみ痛、タール状の便

<激しい口内炎>口内のただれ・痛み・出血

<急性膵炎>吐き気、嘔吐、背部痛、上腹部の激痛

<意識障害を伴う高アンモニア血症>眠気、呼びかけに対する反応が悪い、けいれん

<手足症候群>手のひらや足の裏の腫れ・痛み、皮がむける

<味覚障害・脱失>においがわからない・しない

**上記のほかにも副作用が現れることがあります。**

**他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。**